

令和4年度運営委員会・指導員連絡協議会総会及び研修会

コロナ禍の影響で、2年間に渡り開催を見送っていた、標記の会が行われました。

運営委員会は5月18日（水）に、指導員連絡協議会総会及び研修会は5月25日（水）に、浅口市中央公民館において開催されました。

～運営委員会～

この会では役員の承認後に、活動報告、本年度の重点目標、年間活動計画が協議されました。協議後には、玉島警察署の河野和佳生活安全課課長より「少年非行の実態について」、倉敷児童相談所の宮木久子子ども相談課長より「児童相談所の業務について」のお話をいただきました。

驚いたのは、大麻がSNS等を通じて手に入りやすく、2016年から2020年の間に、20歳以下の検挙者数が3倍になっているということです。



～指導員協議会総会及び研修会～

この会では、まず新たに指導員になられた6名の方に委嘱状を交付し、昨年度の活動報告と本年度の活動計画を協議し、年間スケジュールを確認して主な協議事項を終了しました。

指導員の活動は、毎月の「定例補導」や「街頭キャンペーン」「あさくち花火大会の補導」「年末特別補導」など多岐にわたり、年間を通して育成センターを支えていただいています。本当にありがとうございます。今後ともご協力をよろしくお願い致します。また、指導員は市内中学校と高等学校の生徒指導担当者、各校のPTA役員の方、地域の方で構成されています。長期にわたりご協力をいただいている方もおられ、感謝に堪えません。



協議の後は玉島警察署の河野課長よりお話しをいただき、今後の活動の指針を与えていただきました。

“こわいをして、へいわがわかった”

沖縄市立山内小学校2年 徳元穂菜^{ほのな}

～令和4年沖縄全戦没者追悼式（6月23日）より～

こわいをして、へいわがわかった
徳本穂菜

びじゅつかんへお出かけ

おじいちゃんや

おばあちゃんも

いっしょに

みんなでお出かけ

うれしいな

こわくてかなしい絵だった

たかさんの人がしんでいた

小さな赤ちゃんや、おかあさん

風ぐるまや

チョウチョの絵もあったけど

とてもかなしい絵だった

おかあさんが、

七十七年前のおきなわの絵だと言っ

た

ほんとうにあったことなのだ

たかさんの人たちがしんでいた

ガイコツもあった

わたしとおなじ年の子どもが

かなしそうに見ている

こわいよ
 かなしいよ
 かわいそうだよ
 せんそうのはんたいはなに？
 へいわ？
 へいわってなに？
 きゅうにこわくなって
 おかあさんにくっついた
 あたたかくてほっとした
 これがへいわなのかな
 おねえちゃんとかんかした
 おかあさんは、二人の話を聞いてく
 れた
 そして仲なおり
 これがへいわなのかな
 せんそうがこわいから
 へいわをつかみたい
 ずっとポケットにいれてもっておく
 ぜったいにおとさないように
 なくさないように
 わすれないように
 こわいをして、へいわがわかった

市内の小中学校を訪問していると、いろんな場面に出くわします。ある小学校では、クラスに入らず廊下に寝転がっている女の子に『2年生になってもまだそんなことしょうるん？』と言って、友だちが声を掛ける場面を見ました。また別の小学校では、乱暴な口をきき先生の言うことを聞かず、勝手に教室を出て行く男の子もいます。中学校では、どの学校の授業風景も落ち着いています

が、下駄箱には入ったままの上履きが見られ、登校しにくい生徒も比較的多いように聞いています。その時、家庭だけのせいにするつもりはなくても、つい「この子たちはどう育てられて来たのだろう?!」「この子の家庭はどんな家庭なのだろう?!」と考えてしまいます。

そして、この詩を徳本さんが発表するニュースを見ました。すると、その子たちの姿とこの詩が重なって、世界平和の基となるのは、一番身近な「家庭の平和」なのかなと思いました。

『きゅうにこわくなって おかあさんにくっついた あたたかくて ほっとした』『おねえちゃんとかんかした おかあさんは二人の話を聞いてくれた そして仲なおり』

こんな愛情や暖かさを与えてもらえず、家庭に平和がないのかと想像してしまいます。

数年前に閉校になった、県北の中学校に勤務しました。たった3人の学年もありました。でも、この学校の生徒は、家から離れて遠くの高校に進学しても、途中でやめる子はいませんでした。

夕方家庭訪問をすると、大きな炬燵でおじいさん、おばあさん、両親、兄弟姉妹が笑顔で夕食を食べていました。今思えば、その暖かさが「家庭の平和」だったのでしょか。だから、遠くに出て行ってもくじけず頑張れるのでしょうか。

当時「人が頑張れるのは、厳しさを耐えて来たからではなく、暖かい帰る場所（家庭など）があるから頑張れる」という思いを持ったのを思い出しました。

ご存じのように、右の図は「マズローの欲求階層説」です。
 人間の欲求は5段階のピラミッドのように構成されていて、低階層の欲求が満たされると、より高次の階層の欲求を欲するというものです。
 お気づきのように、逆に考えると低階層の欲求が満たされないと、高次の欲求を欲することが出来ないとも考えられます。
 落ち着かない子供や、自信が持てない子供たちの背景に、この欲求階層説が見え隠れして来ます。どの階層で苦しんでいるのだろう…と。

